

平成25年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 創通

コード番号 3711 URL <http://www.sotsu-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 青木 建彦

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長

(氏名) 出原 隆史

TEL 03-6386-0311

四半期報告書提出予定日 平成25年7月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年8月期第3四半期の連結業績(平成24年9月1日～平成25年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年8月期第3四半期	17,188	25.4	2,897	21.7	2,882	19.5	1,643	25.4
24年8月期第3四半期	13,710	27.8	2,381	81.3	2,411	80.6	1,310	92.4

(注) 包括利益 25年8月期第3四半期 1,925百万円 (43.1%) 24年8月期第3四半期 1,346百万円 (65.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年8月期第3四半期	209.65	—
24年8月期第3四半期	166.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年8月期第3四半期	19,345	15,291	77.5	1,913.99
24年8月期	17,825	13,751	75.7	1,721.54

(参考) 自己資本 25年8月期第3四半期 15,000百万円 24年8月期 13,492百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年8月期	—	0.00	—	45.00	45.00
25年8月期	—	0.00	—	—	—
25年8月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 1. 平成24年8月期期末配当金の内訳 普通配当30円00銭、特別配当15円00銭

2. 平成25年8月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当30円00銭、特別配当30円00銭

3. 平成25年8月期の連結業績予想(平成24年9月1日～平成25年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	12.9	3,200	16.2	3,200	13.8	1,820	23.5	232.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年8月期3Q	8,000,000 株	24年8月期	8,000,000 株
② 期末自己株式数	25年8月期3Q	162,803 株	24年8月期	162,711 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年8月期3Q	7,837,251 株	24年8月期3Q	7,891,867 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しておりますが、実際の業績は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年12月の政権交代を契機として景気対策への期待から円安や株高が進行し、景況感や消費者マインドに回復の兆しがみられるものの、所得の増加には至らず、また中国を始めとする新興国経済の成長鈍化など懸念すべき課題が多く、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと当社グループでは、中核であるテレビアニメーション番組のプロデュースにおいて、より良い作品の企画・放送枠の提案により、新たなスポンサーの開拓を含めた営業活動に注力するとともに、新たな二次利用の市場を開拓し、アニメーションキャラクターの著作権ビジネスを拡大するという方針のもと、事業展開を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は17,188百万円（前年同期比25.4%増）、営業利益2,897百万円（前年同期比21.7%増）、経常利益2,882百万円（前年同期比19.5%増）、四半期純利益1,643百万円（前年同期比25.4%増）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(メディア事業)

メディア事業におきましては、継続番組である「それいけ!アンパンマン」「カードファイト!!ヴァンガード リンクジョーカー編」「ジュエルペット ハッピーネス」等の他、4月から放送開始の「銀河機攻隊 マジェスティックプリンス」「はたらく魔王さま!」「這いよれ!ニャル子さんW」等新作テレビアニメーション番組についてのプロデュースを実施いたしました。なお、7月から放送開始の3番組を加え、通期では、テレビアニメーション番組および劇場映画のプロデュース作品数が期初の計画を上回る21作品となる予定です。

また、当社グループの主要キャラクターである、「ガンダム」シリーズのソーシャルゲーム・遊技機に係る広告収入、および「スーパーロボット大戦OG」シリーズのゲームに係るプロモーション受託収入といったキャラクターグッズの広告・プロモーションが好調に推移し、このことが前年同期に比べ売上高が増加した主な要因となっております。

この結果、メディア事業の売上高は12,443百万円（前年同期比28.5%増）、営業利益942百万円（前年同期比12.0%増）となりました。

(ライセンス事業)

ライセンス事業におきましては、「ガンダム」シリーズについて、既存の商品カテゴリーが堅調に推移したことに加え、ソーシャルゲームが依然好調を維持し、さらに新しい商品カテゴリーとして遊技機や(菓子を含む)食品等が加わったことにより著作権収入が前年同期に比べ増加いたしました。

また、「ガンダム」シリーズ以外の著作権収入についても、数年来積極的なコンテンツ投資を継続したことの効果により、「カードファイト!!ヴァンガード」「花咲くいろは」「ゆるゆり」「這いよれ!ニャル子さん」「スーパーロボット大戦OG」等継続番組の各シリーズの著作権収入が前年同期に比べ増加しております。

この結果、ライセンス事業の売上高は3,927百万円（前年同期比32.1%増）、営業利益1,928百万円（前年同期比26.3%増）となりました。

(スポーツ事業)

スポーツ事業におきましては、協賛スポンサー獲得営業が不調に終わり、前年同期に比べ売上高が減少しております。

この結果、スポーツ事業の売上高は817百万円（前年同期比22.6%減）、営業利益88百万円（前年同期比12.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,519百万円増加し、19,345百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加1,250百万円及び売上債権の増加148百万円等であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ20百万円減少し、4,053百万円となりました。主な要因は、買掛金の増加225百万円及び未払法人税等の減少189百万円等であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,540百万円増加し、15,291百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加1,290百万円等であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成25年3月28日に公表いたしました通期の連結業績予想について、次の通り再修正いたします。

当社グループの業績は、中核のアニメ事業(テレビアニメーション番組等のプロデュースと著作権ビジネス)およびキャラクターグッズの販促・プロモーション事業が順調に推移しております。特に、前回修正以降、ソーシャルゲームについての広告・プロモーションがさらに予想を上回り推移し、その効果から当該ソーシャルゲームの著作権収入についても予想を上回る予定です。

この結果、当社グループの売上高は、平成25年3月28日時点の予想を上回る20,500百万円と予想しております。売上高の増加に伴い、営業利益および経常利益は3,200百万円、当期純利益は1,820百万円とそれぞれ再修正を行うものであります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年9月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,434,010	13,684,424
受取手形及び売掛金	2,545,939	2,694,069
商品	266	183
仕掛品	11,559	6,315
貯蔵品	4,513	4,111
繰延税金資産	84,978	70,978
その他	276,693	221,195
貸倒引当金	△7,488	△8,992
流動資産合計	15,350,474	16,672,285
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	65,333	60,384
車両運搬具（純額）	539	134
工具、器具及び備品（純額）	10,461	10,134
土地	322,711	322,711
有形固定資産合計	399,046	393,365
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	1,292,182	1,611,190
繰延税金資産	154,896	50,397
その他	543,352	548,327
投資その他の資産合計	1,990,431	2,209,915
固定資産合計	2,474,971	2,672,923
資産合計	17,825,445	19,345,209

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,473,996	2,699,894
未払法人税等	799,273	609,783
賞与引当金	35,770	32,770
その他	291,359	242,340
流動負債合計	3,600,398	3,584,788
固定負債		
退職給付引当金	72,176	74,793
その他	401,593	394,281
固定負債合計	473,770	469,075
負債合計	4,074,168	4,053,864
純資産の部		
株主資本		
資本金	414,750	414,750
資本剰余金	391,240	391,240
利益剰余金	12,900,289	14,190,704
自己株式	△200,455	△200,661
株主資本合計	13,505,823	14,796,033
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△13,625	204,306
その他の包括利益累計額合計	△13,625	204,306
少数株主持分	259,078	291,004
純資産合計	13,751,276	15,291,344
負債純資産合計	17,825,445	19,345,209

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)
売上高	13,710,117	17,188,682
売上原価	10,683,755	13,594,341
売上総利益	3,026,362	3,594,341
販売費及び一般管理費	644,643	696,641
営業利益	2,381,718	2,897,699
営業外収益		
受取利息	412	1,411
受取配当金	10,820	9,438
匿名組合投資利益	6,346	7,311
投資事業組合運用益	13,615	—
その他	5,865	5,719
営業外収益合計	37,060	23,881
営業外費用		
支払手数料	2,509	—
投資事業組合運用損	—	34,338
上場関連費用	4,564	4,406
その他	170	84
営業外費用合計	7,243	38,829
経常利益	2,411,535	2,882,751
特別利益		
投資有価証券売却益	627	21,949
負ののれん発生益	—	11,855
特別利益合計	627	33,804
特別損失		
固定資産除却損	940	7,162
投資有価証券売却損	36,248	13,488
投資有価証券評価損	856	—
会員権売却損	500	—
特別損失合計	38,545	20,650
税金等調整前四半期純利益	2,373,617	2,895,905
法人税、住民税及び事業税	998,620	1,188,440
法人税等調整額	7,191	△346
法人税等合計	1,005,811	1,188,094
少数株主損益調整前四半期純利益	1,367,806	1,707,810
少数株主利益	57,761	64,717
四半期純利益	1,310,044	1,643,093

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,367,806	1,707,810
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,684	218,185
その他の包括利益合計	△21,684	218,185
四半期包括利益	1,346,121	1,925,996
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,288,303	1,861,025
少数株主に係る四半期包括利益	57,817	64,971

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年9月1日 至平成24年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライツ事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,682,242	2,971,940	1,055,934	13,710,117	—	13,710,117
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,682,242	2,971,940	1,055,934	13,710,117	—	13,710,117
セグメント利益	841,381	1,526,828	78,539	2,446,749	△65,030	2,381,718

(注) 1. セグメント利益の調整額△65,030千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライツ事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,443,976	3,927,394	817,311	17,188,682	—	17,188,682
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	12,443,976	3,927,394	817,311	17,188,682	—	17,188,682
セグメント利益	942,599	1,928,500	88,011	2,959,111	△61,411	2,897,699

(注) 1. セグメント利益の調整額△61,411千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。